

# 支 援

No79 2016年 3月 1日  
町田市学校支援センター  
指導課長 宮田 正博

## 学校支援ボランティア感謝状贈呈式終わる

2015年度の町田市学校支援ボランティア感謝状贈呈式が、2月15日の午後より、市役所3階で開催されました。今年度は、個人として34名、団体として14の団体に感謝状が贈呈されました。佐藤教育委員長の開式の挨拶に続いて、坂本教育長から感謝状が受賞者お一人お一人に手渡されました。受賞者の代表からは、学校支援ボランティアとしてどのような活動をされてきたかの紹介もあわせて御挨拶をいただきました。続いて、本市の学校支援ボランティアの取組を指導主事から、さらに、ボランティアコーディネーター（以下「VC」）からVCの取組が報告されたあと、吉川学校教育部長の閉式の挨拶をもって終了しました。



学校支援ボランティア感謝状贈呈式終了後の記念撮影



教育委員長の挨拶



教育長から感謝状の贈呈



受賞者代表の挨拶（個人・団体の各代表）

## VCによる実践報告

学校支援ボランティア感謝状贈呈式の後半には、VCの実践報告が行われました。小学校からは、小山中央小学校の実践が報告されましたが、地域の企業や人材を学校の教育活動につなげたり、学校規模にあわせた多講座のサマースクールに参画したりして、VCが学校支援をリードする役割を果たしていることが強く感じられました。また、中学校からは、木曽中学校の実践が報告されました。放課後学習の立ち上げ、ボランティア募集、シルバー人材センターの人材活用、部活動支援など、VCが学校の意を汲んで具体的に活動されている様子が分かる内容になっていました。報告にあたっては両校のVCには大変ご尽力いただきましてありがとうございました。



中学校VCの実践報告



小学校VCの実践報告

## 2015年度三学期のVCミーティング開催

1月18日に中学校VCミーティングが始まり、1月28日に小学校第五地区、2月4日に第二地区、8日に第一地区、9日には第三地区と第六地区、24日に第四地区のVCミーティングを開催し、今年度のすべてのミーティングを終了しました。



一地区 2/8AM 小山小

二地区 2/4AM 木曾境川小

三地区 2/9PM 鶴川四小

中学校 1/18AM 市役所

五地区 1/28AM 町田六小

六地区 2/9AM 鶴間小

四地区 2/24AM 町田三小



学校支援センターからお伝えした内容としては、一年間をご尽力いただいたVCの皆さんへの感謝を申し上げるとともに、次のようなお願いや情報提供を行いました。

- ① 2015年度の学校支援ボランティア感謝状贈呈式
- ② シルバー人材センターの活用
- ③ 今年度のコーディネーターフォーラム
  - ・中教審 教育課程企画特別部会における論点整理（報告）
  - ・東京のオリンピック・パラリンピック教育を考える有識者会議 最終提言
- ④ 町田市包括外部監査結果（中間報告）
- ⑤ 会計検査院監査
- ⑥ 調査集計結果
- ⑦ 「二十祭まちだ」
- ⑧ 学校支援ボランティア実績調査について（予告）
- ⑨ 今年度のVC活動報告（日誌）の提出締切
- ⑩ 2016年度新規MGNモデル校

各校からはVCのコーディネートによる活動が数多く報告されました。自校でもとり入れてみたい事例については校内でご検討の上、VC同士のネットワークをフルに活用してください。

## 南成瀬小学校5年 社会科「情報」 ～TBSによる出前授業～

テレビ局による出前授業が行われるということで、情報をくださった南成瀬小を参観取材してきました。

同校で行われた出前授業は、TBSの教育CSR活動（corporate social responsibility、企業の社会的責任）として実施されたものです。この出前授業を申込み際は、学校の先生からの受付が条件となっていますが、VCもつないだり、調整したりすることで実現しました。

当日行われた出前授業の流れは、

### ■ニュースができるまで（映像で説明）

情報収集、取材現場、VTR編集、原稿作成からニュースが作成されるまでの仕組みを知る。

### ■ニュース番組体験

- ・ニュースの進行表を作成するグループワーク

5～6人のグループに分かれて、集められた6項目のニュースの中から放送する3項目のニュースを選び、放送する順番を決める。

- ・ニュースを放送する体験

クラスで選ばれた数人がチームを組み、ニュースを放送する。係は、キャスター、アナウンサー、カメラマン、フロアディレクターなど。

### ■技術体験

緑の幕の前に立って、合成画面のシステム（クロマキー合成）を体験する。

また、カメラの実際の操作を、状況に合わせたテクニックを使いながら体験する。

情報発信を行っている「テレビ局」を取り上げて、放送産業と国民生活とのかかわり、そして情報産業に従事している人々の工夫や努力をつかませていくうえで、テレビ局の出前授業の体験がより良い学びへと発展することを期待しています。

※今年度の「TBSによる出前講座」の申し込みは終了していますのでご注意ください。

### 【テレビ局の出前授業】

CSR活動として、学校への出前授業をしているテレビ局はほかにもあります。テレビ局の出前授業のリサーチにあたっては、テレビ局のHPなどが役立ちます。テレビ局によって、「情報」「コミュニケーション」「環境」など、課題が異なることにご注意ください。

学校支援センターでリサーチしたところ、

- フジテレビ⇒『あなせん』コミュニケーションの出前講座 小学校3年生～5年生
- テレビ朝日⇒「出前授業@テレ朝」テレビマンがあなたの学校へ 小学校5年生～大学生
- 日本テレビ⇒環境学習「日テレ出張エコ教室」
- TBS⇒「出前授業」小学校5年生～高校3年生

などがありました。詳しい情報は、各校でリサーチしてください。

### 【スタジオ見学】

出前授業ではなくスタジオ見学を希望する学校は、「申込み日」にご留意ください。NHKスタジオパーク見学は、今年度の場合、5ヶ月前の月の1日の午前10時から電話かFAXで受け付けていました。



## 忠生第三小学校 2年・6年 北太樹関をお迎えして



町田市出身の北太樹関が忠生第三小学校を訪問しました。

はじめは、2年生とのふれあい交流でした。北太樹関が四股や股割を披露すると、体育館に歓声があがりました。「頭より高く足が上がってるよ」「北太樹関って体がやわらかいんだね」などと言いながら、2年生も同じ動作に挑戦しました。その後も関取と相撲をとったり、綱引きをしたりして交流しました。優しいお父さんのようなまなざしやビン付け油のいい香りなど、五感を通して関取とふれ合えたことは貴重な体験になったことと思います。



6年生の授業は、児童の質問に答える形で進められました。原小学校（現本町田小学校）時代にわんぱく相撲で良い成績を残し、相撲界を目指すきっかけになったこと。町田第三中学校を卒業したあと、北の湖親方にスカウトされ、北の湖部屋に入門したこと。相撲界に入って努力したことや日々の心構えなどたくさんの質問に対して、終始気さくに答えていた北太樹関でした。

交流を通して、北太樹関の新たなサポーターもうまれたはず。関取の活躍を期待して、地元町田から熱い声援が送られることでしょう。

追記：VCや校長はじめ学校関係者の皆さんの連携もよく、関取の学校訪問が実現できました。

### 【事務連絡】

#### ◇マイナンバー制度導入に伴う個人番号の収集について

2015年度10月に「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（マイナンバー法）」の施行に伴い、2016年1月から制度の利用が開始されました。町田市においても学校運営に関わる外部人材等が、報酬等を受け取る際に、所得税を源泉徴収される方については、個人番号を収集することになりました。

そこで、講師に報償費を支払う手続きにあたって、講師のマイナンバーが記載された書類が学校に提出されることがありますが、VCが当該書類を収集することはありませんので周知願います。

#### ◇年度末の活動日誌の提出について

今年度のVC謝金対象期間は3月9日（水）までとなります。11日（金）の交換便必着で提出してください。学校支援センター事業は、国・都からの補助金で行われている事業であり、年度内に報告をあげる単年度事業であることをご理解の上、提出期限を厳守してください。

#### ◇2015年度 学校支援センター事業における実績調査（学校支援ボランティア活動状況報告等）について

このたび、東京都及び文部科学省より今年度の補助金事業の実績報告としての調査項目等の提示がありました。副校長と市事務、VCと一緒に作成する必要があると思いますが、よろしくお願ひします。提出の締切りは、学校支援センター宛、3月9日（水）必着です。

#### ◇2016年度学校支援VC及び学校支援連絡会委員の推薦について

2月の定例校長会で説明しましたが、2016年度の学校支援VCの推薦と学校支援連絡会委員の指名をしていただくことになっています。学校支援センター宛、3月9日（水）必着にてお願ひします。依頼文書は、2月12日の定例校長会で配布してあります。

